

Mizuho Daily Market Report

2025/1/15

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.49	157.96	+0.48	▲0.09
EUR	1.0253	1.0308	+0.0063	▲0.0032
AUD	0.6196	0.6195	+0.0018	▲0.0035
SGD	1.3694	1.3666	▲0.0030	+0.0024
CNY	7.3309	7.3311	▲0.0008	+0.0031
MYR	4.5007	4.5078	▲0.0027	+0.0205
THB	34.69	34.76	▲0.03	+0.28
IDR	16271	16265	▲10	+134
PHP	58.60	58.63	▲0.10	+0.47
INR	86.60	86.65	+0.06	+0.92
VND	25387	25389	▲8	+15

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.792%	+1.5 bp	+10.7 bp
日本(10年)	1.247%	+4.4 bp	+11.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.652%	+3.9 bp	+16.9 bp
オーストラリア(5年)	4.212%	▲2.0 bp	+11.6 bp
シンガポール(5年)	2.961%	+0.7 bp	+15.8 bp
中国(5年)	1.440%	▲1.8 bp	+7.2 bp
マレーシア(5年)	3.634%	▲0.3 bp	+2.0 bp
タイ(5年)	2.139%	+2.2 bp	+4.6 bp
インドネシア(5年)	7.157%	▲1.0 bp	+11.4 bp
フィリピン(5年)	5.951%	+0.1 bp	+2.6 bp
インド(5年)	6.785%	+6.5 bp	+9.7 bp
ベトナム(5年)	2.560%	+11.0 bp	+11.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,518.28	+0.5%	▲0.0%
N225(日本)	38,474.30	▲1.8%	▲4.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,980.47	+0.5%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,454.99	▲0.2%	▲0.9%
FTSE(シンガポール)	3,788.77	▲0.1%	▲1.0%
SSEC(中国)	3,240.94	+2.5%	+0.3%
SENSEX(インド)	76,499.63	+0.2%	▲2.2%
JKSE(インドネシア)	6,956.67	▲0.9%	▲1.8%
KLSE(マレーシア)	1,576.46	▲0.6%	▲3.3%
PSE(フィリピン)	6,299.67	▲0.7%	▲3.8%
SETI(タイ)	1,340.25	▲1.0%	▲3.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,229.07	▲0.5%	▲1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	307.32	▲0.6%	+2.7%
金	2,677.46	+0.5%	+1.1%
原油(WTI)	77.50	▲1.7%	+4.4%
銅	9,033.70	+0.6%	+1.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	-	158.80
EUR/USD	1.0220	-	1.0400
AUD/USD	0.6085	-	0.6380
USD/SGD	1.3630	-	1.3750
USD/CNY	7.3060	-	7.3590
USD/INR	4.4100	-	4.5730
USD/THB	33.40	-	35.15
USD/IDR	15950	-	16300
USD/PHP	57.75	-	59.20
USD/INR	85.80	-	86.80
USD/VND	24,100	-	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台前半レベルでオープン。朝方は前日NYの流れを引き継ぎ円買い優勢となって一時157円ちょうど付近まで下落するもすぐに反発。午前中の水見野日銀副総裁の講演では、「経済見通しが実現すれば利上げへ」といったタカ派のヘッドラインに反応し再度下落するも、その後は利食いのドル買いに押され一転158円ちょうど付近まで上昇。しかし再びすぐに円が買い戻され、157円台前半付近で動意なく推移し海外に渡った。昨日のアジア通貨は大きな動意は見られず、全般に小幅に上昇。

海外市場のドル円は157円台前半でスタート。水見野日銀副総裁が来週行われる日銀金融政策決定会合で「利上げを行うか議論する」との発言が伝わると、利上げ観測を意識した円買いが優勢となり、157円ちょうど付近まで下落。しかし、その後は米金利の上昇を受け反発し、157円台後半でNYオープン。朝方に発表された米12月PPIが予想を下回ると、市場はドル売りで反応し、157円台前半まで下落。売り一巡後徐々に値を戻し、158円台前半まで反発。午後は米金利の低下が重しとなり、158円ちょうど付近を挟んだ上値重い推移が続き、158円ちょうど付近でクロース。

【金利】

昨日の米10年債利回りは小幅に上昇。NY時間、米12月PPIが発表されると一時金利は低下で反応するもすぐに反転しじりじりと金利は上昇。前日比では+1.5bpでクロース。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きとなることを予想。目下、今晚公表の米CPIが注目されているが、ここもと堅調な数字を示している労働関連指標等を背景に強いCPIが確認されればドル円は158円を上抜けて一段の上昇となる可能性があり、注視したい。

【本日の予定】

(日本) 12月 マネーストックM2、M3
(日本) 芥川賞・直木賞発表(都内)
(アジア) 11月 インドネシア 毎月勤労統計
(アジア) 11月 海外フィリピン人労働者送金
(アジア) 12月 インドネシア 貿易収支
(アジア) 12月 中国 固定資産投資 / 調査失業率
(アジア) 12月 中国 鉱工業生産 / 小売売上高 / 不動産投資
(アジア) 4Q 中国 GDP
(アジア) 中国 MLF(1Y)
(欧州) 11月 ユーロ圏 鉱工業生産
(欧州) 11月 伊 一般政府債務
(欧州) 11月 愛 貿易収支
(欧州) 11月 英 住宅価格指数
(欧州) 12月 仏 CPI(確)
(欧州) 12月 英 CPI / PPI
(欧州) 12月 西 CPI(確)
(欧州) 独 国債入札(30Y)
(米国) 12月 CPI
(米国) 12月 実質平均時給 / 実質平均週賃金
(米国) 1月 ニューヨーク連銀製造業景気指数
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ハーキン・リッチモンド 連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。